

国立国語研究所学術情報リポジトリ

はじめに

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-11-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002415

はじめに

「消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究」は、国立国語研究所の基幹型共同研究プロジェクトとして2009年10月にスタートしました。2010年度からは毎年、共同研究者や若手研究者が1カ所に集まって共同で調査を行う合同調査を実施しています。これまで、沖縄県宮古島・久米島，鹿児島県喜界島・与論島・沖永良部島，東京都八丈島，島根県出雲・隠岐の島，宮崎県椎葉村で合同調査を行なってきました。本書は，そのうちの，島根県出雲方言調査（2014年8月）の調査報告書です。

調査の折りには，たくさんの方にお世話になりました。お忙しいなか，公民館まで足を運んでくださり，親切に方言を教えてくださいました方々に深く御礼申し上げます。みなさんのおかげで，このような報告書を作成することができました。また，教育長をはじめ教育委員会のみなさんには，調査の準備の段階から，実施，出雲方言公開講座 / 国立国語研究所セミナー「出雲方言のつどいー出雲ことば再発見ー」に至るまで，大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。

この報告書の内容は，出雲方言全体から見ると，ごく一部のわずかなものにすぎませんが，方言の研究や記録・保存の資料として，少しでも多くの方々に使っていただければ幸いです。また，国立国語研究所ホームページの中の「消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究」のページで本書のPDF版を公開しています。こちらもぜひ，ご覧ください。

2016年2月25日

国立国語研究所 木部 暢子